



# 南小 学校通信

大泉町立南小学校 NO. 15 令和6年12月23日(月)

## 自分を大切に、相手を大切に ～人権教育～

12月10日は世界人権デー。名前の通り世界共通の記念日です。「人権を大切に」誰もがわかっていることです。しかし、改めて考える時がないと、無意識に人を傷つける危険があります。そこで、1年に1度、人権の大切さについて改めて考えるために世界人権デーに合わせて、人権について考える活動があちこちで行われています。

南小でも、道徳の授業やDVDの視聴を通して、人権について一人一人が考えたことや感じたことを、人権ポスターや人権標語という形で表し、人権に対する意識を高めます。また、児童会本部役員の人たちが、学校生活の一場面を切り取って劇にして伝え、身近な人権について考えるきっかけをつくってくれました。全校朝会では、裏面のような話をしました。

保護者、地域のみなさまには、日頃より様々な面からご支援、ご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。学校、家庭、地域が、児童の心身の健全育成を願い、手を取り合っていく、そんな南小にしていきたいと思っています。そこで、3つお願いがあります。

### 1. 児童の不適切な言動を見たり聞いたりしたら、学校にご連絡ください。

見聞きしたことがうわさ話となると、事実と異なる内容が付け加えられて広まるなど、児童がより一層傷つく可能性があります。南小では、情報をいただいたら素早く事実を確認し、不適切な言動については早期に指導・解決を図り、いじめや不登校を防ぎたいと考えています。

### 2. お子さんの話をじっくり聞いてあげてください。

とても多忙な日々をお過ごしのこととお思います。そんな中、毎日お子さんとじっくり話をすることは難しいかもしれませんが、あえてお願いします。1日10分、1週間のうち1日でもよいです。「最近だれとどんな遊びをしているの?」「学校は楽しい?」と何気ない問いかけをしてみてください。そして、もし暗い表情を見せたときは「何か聞いてほしいことはある?」と問いかけ、焦らずじっくり話を聞いてあげてください。そして、学校にご相談ください。



### 3. 南小の職員を応援してください。

南小の職員は、南小の児童のことが大好きです。とても大切に思っています。休み時間も児童の近くにおいて、児童の様子を見守っています。たくさん話を聞いています。担任ではなくても、気になる場面を見かけたら、声をかけ、指導するようにしています。全職員で、全児童を見守っています。



子どもたちの笑顔があふれる南小を目指していきます。

3学期もご理解とご協力をお願いいたします。

## 全校朝会より

人権とは、人が幸せに生きるための権利のことです。だれもが幸せに生きるための権利を持っています。大人にも子どもにも、先生にも児童にも、おうちの人にも、地域の人にも、世界中のすべての人に人権があります。あなたの人権はすべての人から守られなければならない大切なものです。そして、あなたも、ほかの人の人権を大切に守らなければなりません。でも、残念なことに、この人権が守られないことがあります。たとえば、いじめです。「冗談」と言って、誰かをからかったことはありませんか。からかわれた人の心の中は悔しい、悲しい気持ちだったかもしれません。人の心を傷つけるようなからかいは、いじめと同じです。いじめは、どんな理由があっても許されません。たとえば、インターネットです。「おぜのかみさま」を意識して、インターネットを使っていますか。相手が傷つく言葉や事実とは違ううわさを無責任に書き込んだことはありませんか。書き込まれた人はどんな気持ちだったでしょうか。

心の傷は目に見えません。目に見えないから誰も直接手当てをすることができません。だから絶対に誰の心も傷つけてはいけません。実は、傷つけられた人だけでなく、傷つけた人の心にも傷ができるのです。人権を大切にすることは、お互いに相手のことを考え、思いやりの気持ちをもって相手と接すること、温かくて優しくてまあるい心で接することです。自分も大切、相手も大切、そう思う心を育ててほしいと思います。

各クラスで、これまでの生活を具体的に振り返り、直すべきところは直して、だれもが安心して過ごせる南小に変えていきましょう。